





団体  
懇談

## 現場の声と実態をお聴かせください

例年夏は、集中的に県内諸団体に懇談をお願いしています。懇談会場にはコロナ禍により感染防止対策も講じて、今年は39団体に要請し、26団体に応じていただきました。諸課題に加えてコロナ禍ならではの問題も明らかになっています。県民要望を受けとめ、県政の改善につなげるよう頑張ります。

懇談団体 平和、保育、教育、青年、女性、労働組合、医療、介護、福祉・障がい、産業・業者、消費者、士業、他

知事  
申入れ

第13次

●PCR検査の拡充と早急  
なワクチン接種を

4月27日、「新型コロナウイルス感染症の封じ込めのための大規模な検査の実施と早急なワクチン接種を求める緊急要望」、「生理用品の無償配布と相談環境の整備を求める要望書」の2つの要望書を提出。

●オリンピック・パラリンピック  
による感染防止を

コロナ感染が拡大する中、東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴う行事やイベントに関し、党県委員会とともに6月7日に知事に要望書を提出。感染防止の観点から、聖火リレー、子どもたちの観戦プログラム、パブリックビューイングの中止等を求め、県はこれらの行事を中止・縮小しました。



## 主な意見書の採択状況および主な請願・陳情の審査結果

## ■全会一致で可決した常任委員会提出の意見書(案)

- プラスチックに係る資源循環の促進等に関する意見書(案)
- 看護職員の確保に向けた継続的な支援拡充を求める意見書(案)
- コロナ禍における更なる失業者対策を求める意見書(案)

## ■残念ながら否決された共産党提出の意見書(案)

- 東京オリンピック・パラリンピック開催の中止を含めた検討を求める意見書(案)〈共産党のみ賛成〉
- LGBTの差別解消に関する法律の成立を求める意見書(案)〈共産党・ネットのみ賛成〉  
(※)野党共闘(5党1会派)で国会に提出した法案です
- 後期高齢者の医療費窓口2割負担化の凍結を求める意見書(案)〈共産党のみ賛成〉

意見書(案)

請願・陳情

| 請願の件名                                             | 審査結果 | 共産 | 自民 | 立民 | 公明 | 県政 | 民主 | わ町 | 大志 | 神奈 |
|---------------------------------------------------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 委員会等の終了後、傍聴者に配付された資料を持ち帰ることが出来るようにすることを求める請願      | 不採択  | ○  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  |
| 政務活動費の事務所費について賃貸借契約書のコピーを証拠書類として支出伝票に添付することを求める請願 | 継続審査 | ○  | △  | △  | △  | △  | △  | △  | △  | △  |

[注] 請願は本会議での採決結果

| 陳情の件名                                                            | 審査結果 | 共産 | 自民 | 立民 | 公明 | 県政 | 民主 | わ町 | 大志 | 神奈 |
|------------------------------------------------------------------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種が広範囲に実施されるにあたり、接種者が安心して受けられるための十分な財政支援を国に求める陳情 | 継続審査 | ○  | △  | △  | △  | △  | △  | △  | △  | △  |
| 2030年温室効果ガス削減目標引き上げに関する陳情                                        | 継続審査 | ○  | △  | △  | △  | △  | △  | △  | △  | △  |
| 生徒(学生)の健康と学習権を守るために、生理用品の配付と相談環境の整備を求める陳情                        | 継続審査 | ○  | △  | △  | △  | △  | △  | △  | △  | △  |

[注] 陳情は付託委員会での採決結果 [／] 印は付託委員会に所属していない会派

共産党県議団の  
今期の担当部署

## 〈井坂新哉県議〉

- 議会運営委員会委員
- 建設・企業常任委員会委員
- 共生社会推進特別委員会委員

## 〈君嶋ちか子県議〉

- 産業労働常任委員会委員
- 予算委員会理事
- 政務活動費連絡会委員

## 〈大山奈々子県議〉

- 文教常任委員会委員
- 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会委員
- 広報小委員会委員
- 議員定数等検討委員会委員

## 〈石田和子県議〉

- 環境農政常任委員会委員
- 社会問題対策特別委員会委員
- 県社会福祉審議会委員

## 〈上野たつや県議〉

- 厚生常任委員会委員
- 予算委員会委員
- 議会改革検討会議委員



## 常任委員会での ～主な取り組み～

文教  
常任委員会

大山奈々子県議

## ■夜間中学について

来年4月に開校する県内3校目の夜間中学は、相模原市立ではありますが、入学対象はほぼ全県です。

県の財政支援と、給食の提供や就学支援の対象にすることなど、充実を求めました。

## ■デジタル教科書について

電磁波などの健康被害を懸念する保護者に配慮し、実証事業対象校の開示、諸費用負担の明確化、保護者に財政負担を強いることがないよう、要求しました。

## ■教科書採択について

横浜市などの異例の再採択に、政治的圧力を懸念する声があります。採択の透明性確保を求めました。

建設・企業  
常任委員会

井坂しんや県議

■県営住宅の住民サービス維持に向けたモニタリングを  
来年4月から全ての県営住宅を東急コミュニティーが管理しますが、管理料を県の設定価格より20%節減する提案でした。

管理料の大半は人件費であり、節減は住民サービスの低下が懸念されます。

県に管理状況の把握を強化するよう求めました。

■住民・県民の要望に応える  
県営住宅の余剰地の活用を

県は老朽化した県営住宅の建替えを進めていますが、PFI方式で行うため、県有地の余剰分を事業者売り払います。余剰地は県民財産であるため、住民や県民の要望に応えた土地活用を図るよう、県に求めました。

産業労働  
常任委員会

君嶋ちか子県議

■月次支援金の受付について  
コロナの影響を受けた中小企業等が受給できる月次支援金は、商工会議所などの事前確認が必要です。ところが、商工会議所は非会員を受け付けないところが多く、手続きを諦める事業者が出ています。公的な役割を担い県補助金も出ている商工会議所は、会員・非会員の区別なく受け付けるよう、県が働きかけることを求めました。

## ■合同就職面接会について

就職氷河期世代への支援として行う合同就職面接会について、正規雇用を望む求職者の意向に沿った求人を募るよう、県に求めました。

●県はいずれも了承。

厚生  
常任委員会

上野たつや県議

■「生理の貧困」・女性支援拡充  
これまで県議団が求めてきた、生理の貧困への支援が実現しました！

コロナ禍で生活が困窮し、孤独・孤立を抱える女性への相談やアウトリーチ型(働きかけ型)の支援を、NPO団体と連携して実施することが決まりました。

相談支援だけでなく、生理用品の無償配布も実施されることで、何度でも利用可能です。

県内のフードバンク事業との連携も予定され、幅広く支援の手が行き届くことが期待されます。

●そのほか、ワクチン接種を行う医療機関への協力金支給や、自宅療養者への地域医療の拡充を求めました。

環境農政  
常任委員会

石田和子県議

## ■脱炭素社会に向けてプラスチック汚染問題

2018年度の県内の廃棄物部門の排出量が13年度より11.2%増加したのは、一般廃棄物中のプラごみの比率が増えたことによるものであり、プラスチックの焼却量の増加も明らかに。

## ■製造者責任を明確に

プラごみが河川や海を汚していると主張し、今後、県の計画や条例の改正において、プラスチックは極力製造しない、使わない、燃やさないということを基調にすることを求めました。

●そのほか、環境省が行なった有害大気汚染物質調査結果に関して、ナラ枯れ対策について質問しました。